

岩井まさお 通信 未来

平成28年7月号 第15号

発行責任者：岩井まさお 〒262-0013 千葉市花見川区犢橋町 1458-1 TEL. 043-259-2777 FAX. 043-259-2777

平成28年第2回定例会報告

平成28年第2回定例会（6月20日）に於いて、一般質問をさせて頂きました。この一般質問を通じ、問題点の指摘を含め質問として要望させて頂いたことを、主な内容や市の答弁と共に、Q&Aにして、ご報告いたします。

自由民主党、千葉市議会議員団の岩井雅夫でございます。

18歳選挙権が導入され参議院選挙がいよいよ7月10日に投票開票されます。

私は平成27年第2回定例会で、18歳選挙権導入にあたり「なによりも重要なことは、学校現場における政治的中立性である。」と述べました。教員の一言一言の発言が生徒の投票意識に大きく影響することを危惧したからです。

学校にて賛否ある時事的テーマを取り上げる機会も増えると思います。が、物事を異なった立場や多面的な視点を示し、生徒の主体的判断を伸ばしていくことが重要です。

県教委は、高校教員向けの研修会を開催したとのことですが「18歳選挙権導入に伴い教育が必要なのは、生徒よりも教員の方である」ということを強く申し上げ、13回目の質問を市民目線で3問質問いたします。

岩井まさお

平成28年度の役職



【議会】

- ・都市建設委員会委員長
- ・議会運営委員会理事
- ・都市計画審議会委員

【地域活動】

- ・千葉市ハンドボール協会 会長
- ・千葉市相撲連盟 顧問
- ・千葉市花見川区サッカー協会 会長
- ・千葉ネオライオンズクラブ 理事
- ・花見川区倫理法人顧問
- ・花見川区少年軟式野球連盟 顧問
- ・自衛官募集相談員
- ・犢橋小地区スポーツ振興会 会長

市税の納付方法について

●25年度、26年度決算及び27年度決算見込みにあける納付方法の内訳について

■ 財政局長答弁（財政局税務部納税管理課）

A □口座振替の利用率が25年度ともに45.6%、27年度の見込みが46.0%、「コンビニエンスストア」の利用率が25年度が24.4%、26年度が25.3%、27年度の見込みが26.5%。金融機関などの窓口での納付、25年度が19.9%、26年度が19.2%、27年度の見込みが18.1%。インターネットバンキングなどによるペイジーの利用率が25年度が10.1%、26年度が9.9%、27年度の見込みが9.4%となっております。

● 市税のクレジットカード納付の広報について

■ 財政局長答弁（財政局税務部納税管理課）

A 本年3月15日号の「市政だより」にクレジットカード納付の開始について、市ホームページにクレジットカードでの納付方法について掲載しました。固定資産税・都市計画税、軽自動車税及び市県民税普通徴収の各納税通知書に啓発用のチラシを同封し発送しました。

● クレジットカードでの納付件数及び金額について

■ 財政局長答弁（財政局税務部納税管理課）

A 固定資産税・都市計画税第1期の納付件数が約1,700件、金額が約5,500万円、軽自動車税の納付件数が約2,700件、金額が約1,600万円、納付件数の合計が約4,400件、金額の合計が約7,100万円となっております。

● 政令市のクレジットカード納付の導入状況について

■ 財政局長答弁（財政局税務部納税管理課）

A 20政令市中、相模原市、京都市、神戸市、福岡市の4市が導入しており、大阪府が28年12月から、札幌市が29年度から導入予定となっております。

● 本年4月以降、口座振替を廃止した件数について

■ 財政局長答弁（財政局税務部納税管理課）

A 4月が223件、5月が147件で、合計370件となっております。

● インターネットでの口座振替の申し込みができる他市の状況について

■ 財政局長答弁（財政局税務部納税管理課）

A 政令市では、大阪市が本年4月から導入しており、県内では八千代市が27年4月から導入しています。

● 口座振替をインターネットで受け付ける制度について、どのように考えているのか。また、導入についての見解は

■ 財政局長答弁（財政局税務部納税管理課）

A インターネットを利用することで手続き方法の選択肢が広がるため、納税者の利便性の向上を図ることができ、口座振替の利用の促進とともに、納期内納付の増加が期待できると考え、導入について検討しています。

【要望】 有難うございました。様々な観点から質問をしましたが、最後は要望とします。

現在、本市で口座振替を実施している公共料金は市税の他、国民健康保険料や下水道使用料、保育料等々、数多くあるため、関係課や金融機関との協議も必要であることから時間を要することも理解できますが、納税環境を整えることで市民の利便性や収納率が確実に向上します。

ITを推進している市長のもと即座に検討を始め、早期に導入されますよう要望します。

樹木の管理について

●公園緑地における樹木の点検は、何人体制で、どのくらいの頻度で、どのような点検を実施しているか

■ 都市局公園緑地部公園管理課

A 5つある公園緑地事務所の職員計14人が年3回、広場の周辺や園路沿いなどを中心に枯枝や幹の腐れ、病害虫の発生状況など樹木の健康状態や、枝が公園から大きくはみだし周辺環境に支障を与えていないかなどを目視や触診にて確認しています。その他に公園清掃や草刈を行う委託業者も各作業時に危険箇所を発見した市への報告を行っています。

●目視や触診では、根の具合等はわかりず、安全を確保する上で不十分ではないか

■ 都市局公園緑地部公園管理課

A 樹木は、なんらかの原因で弱ってしまった場合、葉の色が変わったり、虫や菌類が発生したり、枯枝が多くなるなどの症状が現れます。このため、目視や触診により、健康状態を一定程度把握できるものと認識しております。なお、目視や触診にて異常が感じられた場合は、必要に応じて樹木医による診断も実施しております。

●点検した樹木については記録をしているのか。併せてどのような内容を記録しているのか

■ 都市局公園緑地部公園管理課

A 点検の結果は、記録票及び公園の平面図に、枯枝の発生や道路へのはみ出し状況などを記入し、写真とともに記録しております。

●樹木1本1本に番号を振り管理している団体もあるようですが本市でも検討してはどうか、見解を伺う

■ 都市局公園緑地部公園管理課

A 主に庭園や優れた自然環境を保全するなどの特別な管理を必要とする場合に行われているものと認識しており、本市の公園全体に導入する場合は、多額の費用を要することから費用対効果を含め、調査・研究してまいります。

【要望】 公園の樹木1本1本に番号を振って管理するには多額の費用を要することから、調査・研究していくとのことですが、本市の造園職として最善の管理方法をぜひ構築してくださるようお願い致します。



します。

定期的な点検を行い、危険につながるものを排除するなど、日々対応に努めているようですが、樹木が、信号や交通標識を隠してしまったり、電線にかかってしまったりしている状況も、少なからず発生しているのも事実ですので、これからもしっかりと管理をお願い致します。

花見などで多くの市民が訪れる公園緑地は市民の憩いの場であり、その安全性は十分に確保される必要があります。

樹齢を重ねた樹木については、専門業者による定期的な点検を実施することや点検を行う5か所の公園緑地事務所の職員体制の充実を図るなど、管理の強化に努めて頂きますようお願い致します。

マンホールトイレについて

3問目はマンホールトイレについてお伺いします。

4月14日に発生しました熊本地震ですが、まずもってお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、多くの被災者の方々にお見舞いを申し上げます。

発生から2ヵ月たった今も毎日のように大規模な余震が頻発し、約6,000人の方々が不自由な生活を強いられています。特に車中泊やテント暮らしの方々は、心身の疲労を和らげることが出来ないため、体調管理には十分留意していただきますようお願いいたします。

また、高温多湿となる梅雨を迎えたため衛生管理や熱中症対策にも、国の対応と併せ地元自治体も総力をつくして、万全を期していただきたいと思っています。



災害用マンホールトイレの使用時（左）と、平常時（右）。



さて、過去にも各地で大地震が発生したことがありますが、発生後は生活していくうえで多くの支障がありました。例えば、水が出ない。食糧がない。お風呂に入れない。熟睡できない等々、多くの問題がありますが、その中でもトイレの問題は生活上、とても大きな支障があると思います。

大地震発生時は建物の倒壊や断水などにより、水洗トイレの使用が出来なくなるのが想定できるため、マンホールトイレが必要であります。

そこで、マンホールトイレとは、どのようなトイレのことをいうのか、伺います。

●マンホールトイレとは、どのようなトイレを言うのか

〔総務局防災対策課〕
マンホールトイレは、災害時に仮設のトイレをマンホールの上に設置して使用するもので、下水道管に直接つながれた下水道直結式と、便槽に貯留する貯留式がございます。

●下水道直結式のマンホールトイレの整備計画と現在の進捗状況は

〔総務局防災対策課〕

〔建設局下水道建設部下水道計画課〕

〔建設局下水道建設部下水道建設課〕

●避難所に指定され非常用井戸が設置された小学校等に、平成27年度末までに46か所、1か所あたり5基の合計230基分を整備しており、今年度12か所60基を増設し、全体では58か所290基分を整備することとしてます。

●設置にあたり基数の考え方について

〔総務局防災対策課〕

〔建設局下水道建設部下水道計画課〕

●他都市の設置事例を参考に多くの避難所への整備促進を図るため、一箇所当たり5基としてます。避難所におけるトイレ対策としては、マンホールトイレのほか、和式トイレと組み合わせて使用できる簡易トイレの備蓄も進めており、マンホールトイレや貯留式の組立式仮設トイレ等と合わせて、想定避難者数の60人に1基、全体で2,800基を確保する予定でです。

●各学校の設置場所選定の考え方と、具体的な設置場所について

〔建設局下水道建設部下水道建設課〕

〔総務局防災対策課〕

●設置する学校と調整を図りながら、水源となる非常用井戸の位置や緊急車両及び作業用車両の動線の確保、汚水の接続先を考慮したうえで

で避難者の利便性を重視するなど、総合的に判断し決めてます。具体的には居住スペースとなる体育館に近い場所に多く設置しています。

●下水道管は耐震化されているのか、どのくらいの地震に耐えられるのか

〔建設局下水道建設部下水道再整備課〕
〔建設局下水道管理部下水道経営課〕

●公共下水道は、緊急輸送道路に埋設されている管や、避難所と処理場を結ぶ管など重要な幹線について耐震化を進めてますが、マンホールトイレが接続する56箇所の下水道管は耐震性能を有してます。耐えられる地震の規模が、千葉市地域防災計画で想定している東京湾北部地震、マグニチュード7.3、最大震度6強としてます。農業集落排水に接続する2箇所は、布設後の経過年数が10年程度と比較的新しい硬質塩化ビニル管であることから地震による影響は少ないものと考えてます。

●設置の周知方法と、学校や避難所運営委員会等で実際に訓練等で使用したことはあるのか

〔総務局防災対策課〕

〔建設局下水道建設部下水道建設課〕

●マンホールトイレの設置状況は、市ホームページに使用方法等と併せ掲載し、周知を図っているとともに町内自治会等が主体となった避難所運営委員会が設立されている学校では、運営委員会に設置と使用方法について周知してます。随時、使用方法の説明会を行い、避難所運営委員会が訓練を行っているいただいています。

●参加者の感想・要望事項等について

〔総務局防災対策課〕

●参加者からは、水を流すことができないので衛生的だとの感想や、実際にトイレを利用する時のルールを決めておく必要があるなどご意見をいただいています。

●整備を進めるにあたり、女性や高齢者に配慮しているか

〔総務局防災対策課〕

●女性への配慮は、避難所開設・運営マニュアルでトイレを男女別に分けることとし、夜間の照明用にLEDのランタンを整備してます。高齢者への配慮は、マンホールトイレは便槽がないため、入り口の段差が少なく高齢者にも利用しやすい構造となっているほか、5基のうち1基は車いす用のトイレを整備してます。

精力的に活動しています！



救命講習会に参加しました。



地域ウォーキング教室に参加しました。



横戸町弁天相撲大会



さつきが丘商店街夜店にて

●29年度以降の整備計画について

〔総務局防災対策課〕
〔総務局危機管理課〕

〔建設局下水道建設部下水道計画課〕

●マンホールトイレは災害用トイレとして衛生的で利便性が高いことは認識してます。平成29年度以降の整備は、トイレを洗浄する水源の確保など新たな課題がありますが、引き続き整備を進めるに当たってマンホールトイレを含めた災害時のトイレ対策について、地域防災計画の見直しの中で検討します。

【所感】有難うございました。様々な観点から質問をしましたが、最後は所感と致します。

建物の配管などが大地震等で破損し、トイレが使えなくなった場合などに迅速に準備できることに加え、プー

ルや非常用井戸等から水を引き込んで汚物を流すことができるので、衛生面でも非常に効果があります。

当局におかれましては、災害時に役立つマンホールトイレの整備促進に向けて積極的に取り組んでくださることを評価しますが、設置場所や必要基数、運用面でも検討すべき事項があるように思います。

今後、いざという時のために、さらなる防災訓練の実施をするなどして、大地震に備えておいてほしいことを申し上げ、私の一般質問を終わります。長い間のご清聴、有難うございました。

ご意見・お問合わせは
こちらにお寄せください

ホームページは→ <http://iwai11.com/>
e-mailは→ iwaimasao@iwai11.com

TEL. 043-259-2777
FAX. 043-259-2777